第100回:花も實もある提督

NHKの三年越しのドラマ「坂の上の雲」が愈々最終シリーズに突入した。街の書店では「坂の上の雲」に 關する雑誌、關聯小説などが平積みとなつて居り、この長編が根強い人気を誇る國民小説であることがよく 分かる。そんな中、直木賞作家中村彰彦氏の著書「闘将伝―小説・立見尚文」、「海将伝―小説・島村速雄」 が今年の10月と11月、文藝春秋社より立て続けに出版された。出版社の營業戦略でドラマ「坂の上の雲」 のスタートにタイミングを合わせて年末聯續出版としたのであらう。二冊共樂しく讀んだが、感銘を受けたの は明治の二大戰役を立見將軍、島村提督の立場から描いた着想であつた。この二人は日清・日露戦争の 勝敗を決する重要な役割を果たした人物であるが、これまで大山巌や東郷平八郎と云った指導者の陰に隠れた地味な存在であつた。今の日本の若者で立見や島村を知る人は殆どゐない。

立見尚文(陸軍大將)は東洋證券本社が所在する八丁堀(東京都中央區)に生まれ、柳生新陰流劍術と 昌平黌の學問を修めた侍の出身である。彼が常勝將軍と呼ばれた所以は、國内外の戰場で撃破した相手 が山縣有朋(戊辰戰爭)、西郷隆盛(西南戰爭)、左寶貴(中國の歴史教科書に登場する日清戰争の英雄)、 グリッペンベルク(日露戰爭)とくれば一目瞭然である。残念乍らドラマでは彼が第八師團長として奮戰する 黒溝臺會戰は秋山好古少將(騎兵旅團長)にスポットが當てられ、立見の出番は少ないやうだ。

一方、「海将伝」の主人公の島村速雄(元帥海軍大將)は早くから帝國海軍の俊英として順調なコースを歩み、明治37年に聯合艦隊が結成されると東郷司令長官を補佐する参謀長に就任する。NHKドラマで俳優の「格」を云々する譯ではないが、配役を見れば監督の思ひ入れが分かる。NHKが最も力を入れた人物は、主人公の秋山兄弟(阿部寛、本木雅弘)を除けば、東郷大將(渡哲也)、兒玉源太郎大將(高橋英樹)、そして島村少將(舘ひろし)だらう。その證據に東郷・兒玉は當時としても竝外れた矮躯であったにも拘はらず、ドラマでは偉丈夫の二人が起用された。高橋英樹と渡哲也は嘗て「人生劇場」で飛車角(高橋英樹)と宮川(渡哲也)のコンビを組んだことがある。白鞘と軍刀が違うやうに侠客と將軍は少し異なるやうな氣がするが、小男役に大男を起用したのはNHKによる贔屓の引き倒しであらう。外務大臣の小村寿太郎(竹中直人)も清國駐箚時代、歐米の外交團からラット・ミニスター(鼠公使)と揶揄された程の小兵であった。秋山真之も亦然り。逆に大男は山本權兵衛海軍大臣(石坂浩二)、大山巌満州軍総司令官(米倉斉加年)、秋山好古、島村速雄だが、さういふ譯でドラマでは大山元帥より兒玉大將の方が大男になって仕舞つた。

「坂の上の雲」は何度も讀んだが、魅力を感じるのは島村速雄、立見尚文のやうに人を殺す戦争のプロでありながら意味の無い犠牲や殺戮を嫌ひ、軍人精神の基本が道徳にある事を本能的に理解してゐた人達である。東郷は日清戦争では巡洋艦「浪速」の艦長(大佐)であった。豐島沖海戦のさなか清國兵を輸送中の英國籍輸送船「高陸號」を發見し停船命令を出したが、清國兵が英國人船長を脅し命令を聞かなかつた爲、國際法の手続きに則って撃沈した。このとき東郷艦長は英國人の船員こそ救助したもの、約1000名の清國兵は助けなかつた。同盟國の英國には配慮したが、戦闘中に敵兵まで救助する余裕がなかったので

最終ページに重要なお知らせ「注意事項」がありますので必ずお読みください。



ある。一方、東郷と同郷の上村彦之丞中将(第二艦隊司令長官)、彼は日露戰爭でロシア艦隊三隻と交戰し たとき、巡洋艦リューリックが沈没しながらなほ砲撃を止めないのを見て「敵ながら天晴れ」と稱え漂流する 約600名の敵兵を救助した。これを戰後に知った秋山真之は、「戰略目的を犠牲にして敵兵を救つたのは 宋襄の仁である」として上村を嚴しく批判した。軍人の行動としては東郷や秋山の方が正しいが、戰爭に於 いて時に戰術よりは人格が優先する瞬間がある。同じ薩摩出身でも合理主義の東郷に対し、薩摩隼人の血 を色濃く残してゐたのが上村なのである。

日清戰爭で島村速雄(大尉)は抜擢されて、伊東祐亨中將(後に元帥海軍大将)率ゐる聯合艦隊の參謀 に就く。聯合艦隊は黄海で丁汝昌提督の北洋出師と交戰し、當時世界最強の戰艦「定遠」、「鎭遠」を單縦陣 戰法で破り威海衛に追ひ込む。日本の勝利は確定したが、島村はこれ以上無用な戰を避ける爲、伊東長官 に投降勸告書を送るよう進言し、伊東は「時局の變遷は不幸にも閣下と卑官をして互いに敵たらしむるに到 ったが吾々の友情は毫も變はらず」で始まる書簡を送る。心温まる親書に接した丁汝昌は感泣して伊東の 温情を謝し將兵の助命を請ふ返書を認め自決する。伊東は令名を世界に馳せた丁汝昌をジャンクで運ば せるに忍びず、鹵獲物から外した輸送船に遺骸を納めさせ、全將卒が敬禮に弔砲と半旗で出棺を見送り、 これを目撃した英タイムス紙は「丁提督は祖國よりも敵國によって戰功を稱へられた」と美談で報道した。

日本海海戰に於ける島村の最大の功績は邀撃地點の決定である。バルチック艦隊のルートが摑めず、 急遽開かれた作戰会議で聯合艦隊を對馬から能登沖に北上させようとしたとき、島村少將が「對馬に待機 すべし」と發言し、東郷も卽座に之を了承した。當時の參謀長は加藤友三郎少將(後首相、元帥海軍大將)、 島村は旅順港作戰の責任を取り、第二戰隊司令官に廻ってゐたが、最期は全員が島村の意見に賭けた。 その第二戰隊が海戰の最終局面で殘存のネガボトフ艦隊を捕捉したとき、巡洋艦イズムルードが果敢にも 只一隻逃走を圖り、これを直ちに追撃せんとした艦長の肩を叩き「まあまあ、武士の情けだ」と云つた島村。 彼は戰後、親友の加藤と共に軍人としての頂點を極め、大正12年に亡くなると同時に元帥府に列せられた。 島村の通夜に驅けつけた東郷元帥が枕元で何事か長時間亡骸に語りかけ、深々と一禮して去つたのは、 日露戦争で帝國を救った御禮に違ひないと當時噂されたといふ。

けふ12月8日は帝國海軍を建設した山本權兵衛の祥月命日であり、同時に彼や東郷、上村、島村、加藤 達が心血を注いで育てた聯合艦隊が滅亡の第一歩を踏み出した日でもある。(了)

「聯合艦隊」との整合性で全文舊體字、舊仮名遣ひとした。文中の見解は全て筆者の個人的意見である。

平成23年12月8日

筆者プロフィール

杉野光男

東洋証券株式会社 主席エコノミスト

一橋大学商学部卒、 三菱信託銀行(現三菱 UFJ 信託銀行)入社、上海華東師範大学へ留学 同行北京駐在員、上海駐在員事務所長、理事中国担当部長を経て、2007年より現職 著書 日本の常識は中国の非常識(時事通信社)、中国ビジネス笑劇場(光文社)等

最終ページに重要なお知らせ「注意事項」がありますので必ずお読みください。

♪東洋証券

東洋証券株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第121号 日本証券業協会 加入

ご投資にあたっての注意事項

手数料等およびリスクについて

①株式の手数料等およびリスクについて

・ 国内株式の売買取引には、約定代金に対して最大1.2075%(税込み)(約定代金が260,869円以下の場合は、3,150円(税込み))の手数料をいただきます。国内株式を募集、売出し等により取得いただく場合には、購入対価のみをお支払いいただきます。

国内株式は、株価の変動により、元本の損失が生じるおそれがあります。

・ 外国株式等の売買取引には、売買金額(現地における約定代金に現地委託手数料と税金等を買いの場合には加え、売りの場合には差し引いた額)に対して最大 0.8400%(税込み)の国内取次ぎ手数料をいただきます。 外国の金融商品市場等における現地手数料や税金等は、その時々の市場状況、現地情勢等に応じて決定されますので、本書面上その金額等をあらかじめ記載することはできません。

外国株式は、株価の変動および為替相場の変動等により、元本の損失が生じるおそれがあります。

②債券の手数料等およびリスクについて

・ 非上場債券を募集・売出し等により取得いただく場合は、購入対価のみをお支払いいただきます。 債券は、金利水準の変動等により価格が上下し、元本の損失を生じるおそれがあります。外国債券は、金 利水準の変動等により価格が上下するほか、カントリーリスク及び為替相場の変動等により元本の損失が生 じるおそれがあります。また、倒産等、発行会社の財務状態の悪化により元本の損失を生じるおそれがありま す。

③投資信託の手数料等およびリスクについて

・ 投資信託のお取引にあたっては、申込(一部の投資信託は換金)手数料をいただきます。投資信託の保有期間中に間接的に信託報酬をご負担いただきます。また、換金時に信託財産留保金を直接ご負担いただく場合があります。

投資信託は、個別の投資信託ごとに、ご負担いただく手数料等の費用やリスクの内容や性質が異なるため、 本書面上その金額等をあらかじめ記載することはできません。

投資信託は、主に国内外の株式や公社債等の値動きのある証券を投資対象とするため、当該金融商品市場における取引価格の変動や為替の変動等により基準価格が変動し、元本の損失が生じるおそれがあります。

④株価指数先物・株価指数オプション取引の手数料等およびリスクについて

- ・ 株価指数先物取引には、約定代金に対し最大 0.0840%(税込み)の手数料をいただきます。また、所定の委託証拠金が必要となります。
- ・ 株価指数オプション取引には、約定代金、または権利行使で発生する金額に対し最大 4.20%(税込み)(約定代金が 2,625 円に満たない場合は、2,625 円(税込み))の手数料をいただきます。また、所定の委託証拠金が必要となります。

株価指数先物・株価指数オプション取引は、対象とする株価指数の変動により、委託証拠金の額を上回る損失が生じるおそれがあります。

ご投資にあたっての留意点

取引や商品ごとに手数料等およびリスクが異なりますので、当該商品等の契約締結前交付書面、上場有価証券等書面、目論見書、等をよくお読みください。

最終ページに重要なお知らせ「注意事項」がありますので必ずお読みください。

3/3

